

だんだん通信 8月号

だんだん通信は、365日オープンのだんだんテラスで起きている日々のできごとや地域の情報を発信するための通信紙です。



UR 男山団地B地区の擁壁を満開の桜が彩る

男山地域のまちづくりに関する アンケート調査にご協力をお願いします

調査の趣旨

八幡市では、平成25年10月に京都府知事立会いのもと、関西大学・UR都市機構・八幡市で締結した「男山地域まちづくり連携協定」及び平成26年3月に策定した「男山地域再生基本計画」に基づき、男山地域の再生に向けた取組を進めてきました。

皆様のご協力の下、関係機関と連携し、様々な取組を展開してきましたが、基本計画策定から10年が経とうとする現在において、今後どういったことに取り組んでいくべきかを検討していきたいと考えています。

つきましては、これまでの取組を振り返るとともに、今後の検討に活かしていくため、地域にお住まいの皆様のご意見を賜りたく、本アンケート調査を実施することといたしました。

ご多用のところ、恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、皆様の率直なご意見をご回答いただきますようお願い申し上げます。

アンケートの回答方法

①携帯・スマートフォン等による回答

右記のQRコードより、回答画面に接続の上、ご回答ください。



②紙面による回答

男山中央センター商店街にありますだんだんテラス（男山八望 3-1 B47-104）に、調査票を紙面で用意しています。回答に関するサポートが必要な場合や、紙面での回答をご希望の場合は、「だんだんテラス」をお気軽にお尋ねください。

※ご回答は、お一人につき1回までお願いいたします。

調査対象 どなたでもご回答いただけます

回答期限 8月21日（月）まで

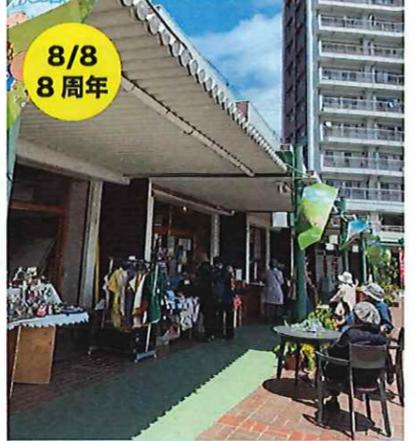
回答特典

- 期間内にご回答いただいた方の中から、抽選で、30名様にQUOカード（1,000円分）を贈呈致します。
 - 特典をご希望の方は、回答欄の最後にお名前・ご住所をお書きください。
- ※当選は、市内在住の方のみとなります。ご了承ください。

お問合せ 八幡市役所政策企画部市民協働推進課（八幡市八幡園内75）
 電話番号：075-983-5749 FAX：075-983-3593
 Eメール：shiminkyou@mb.city.yawata.kyoto.jp

シールでメモ張をデコろう！

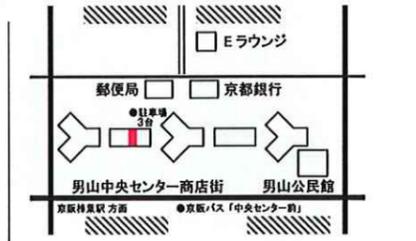
日 時：8/4、8/11、8/18、8/25
 毎週金曜日 11時から15時までのあいだ
 作 業：1時間程度
 参加費：800円
 かわいいマスキングテープやシールを使って自分オリジナルのメモ帳をつくります！
 こどもさんだけの参加もOKです！



8/8 8周年
だんだん手作り市8周年イベント
 手づくり作品の販売のほか、LEDミニ行灯やメモ張デコなど子ども向けのイベントも盛りだくさん！

- 予定
- 朝 10時からのラジオ体操**
 日 時：毎日 10:00～
 場 所：男山団地中央センター商店街
- だんだん朝市**
 日 時：毎週火・日曜日 10:00～
 場 所：だんだんテラス
- だんだん旬会**
 日 時：毎月第3水曜日・1土曜日
 場 所：だんだんテラス
- 8月は8周年イベント開催！
だんだん手づくり市
 日 時：毎月8日 10:00～15:00
 場 所：男山団地中央センター商店街

- たこ焼きごんちゃん**
 日 時：毎月1回（不定期）
 場 所：だんだんテラス
- 外国につながりをもつ子どもの居場所／
イージーランゲージジャパニーズ
 対 象：20歳以下の日本語を学びたい方
 日 時：毎月日曜日（要確認）
 主 催：イージーランゲージジャパニーズ
 共 催：（公財）京都府国際センター
 場 所：だんだんテラス
 募 集：支援者の方を募集しています。元教員の方、日本語教育を学ばれている方など関心のある方がいらっしゃいましたらご連絡ください。
 メール：yawata.kodomo619@gmail.com



住 所：京都府八幡市男山八望 3-1B47-104
 男山中央センター商店街
 アクセス：京阪バス 中央センター前下車
 Eメール：dandan.terrace@gmail.com

だんだん通信 8月号
 発行日：2023年7月26日
 発行元：だんだんテラスの会
 編 集：辻村修太郎、藤本恭輔

これまで10年の取り組みを振り返る

平成25年11月に、だんだんテラスは、地域のコミュニティスペースとして開設されました。だんだんテラスの「だんだん」は、「団地について談話する」「だんだん」と変わって「いけば良い」などの意味があります。

今年の11月で、だんだんテラスは10周年を迎えます。令和2年は新型コロナウイルスの影響により、社会状況が大きく変化しました。学生が常駐できなかつたり、住民活動を中止せざるを得なかつたりしましたが、さまざまな工夫を凝らしながら継続した交流を図ってきました。

この10年間で多くの人々が訪れ、活動に参加し、団地だけでなく地域について談話できたのではないのでしょうか。また、10年前と比べると、男山地域は少しずつではありますがありますが、変わってきたのではないのでしょうか。

ここまで継続することができたのも、住民や行政、事業者、専門家、学生等の協力があってこそだと思います。

この10年間について、簡単にまとめてみました。ぜひ、ご覧ください。皆さんにとって、男山地域はどんな地域でしょうか。



男山地域再生に向けた10年の取り組みを振り返る

平成25年（2013年）八幡市・UR都市機構・関西大学・京都府（立会人）の4者による「男山地域まちづくり連携協定」の締結から今年で10年目を迎えました。これまでの取組と住民主体の活動を振り返ります。

2013



男山中央センター商店街にだんだんテラスを開設

平成26年に策定した「男山地域再生基本計画」では、活動の「場」や「きっかけ」となるプラットフォームの運営により、市民の主体的な活動の連鎖によって、「住みたい、住み続けたい男山」の実現を目指しています。市民・行政・事業者・大学の協働の拠点として、男山中央センター商店街の空き店舗を活用した「だんだんテラス」を開設しました。「365日気軽に集まれる場所」を目指し、4者による協働で運営を行ってきました。「拠点」を通して「地域」の現状を把握し、市民による活動や4者による取組が展開しています。



だんだん朝市

市内農家の協力のもと週2日新鮮な野菜を販売しています。大学生の発案ではじまった活動は、現在も市民のサポートをいただきながら継続しています。

子育てしやすい環境づくり

平成26年には、UR男山団地A地区の集会所で子育て拠点施設「おひさまテラス」を開設しました。住民のボランティアが中心となり、親子が気軽に集まれる場を運営。平成30年には、「京都府子育て支援表彰（地域部門）」を受賞。男山地域の子育て環境は、住民ボランティアによる地道な活動によって支えられています。



おひさまテラスを開設



2015

地域包括ケア複合施設を開設

平成27年には、UR男山団地内に地域包括ケア複合施設YMBTを開設。1階には、集会施設を設置し、住民活動への貢献が図られています。



2016

リノベーション住戸の供給



2017

男山やってみよう会議の活動

男山やってみよう会議では、平成27年から4年間で15のチームが立ち上がり活動をしてきました。



2018

八幡支援学校と連携した授業



高齢者が住み続けられる環境づくり

UR男山団地B地区では、地域包括ケア複合施設YMBTの開設以後、平成31年から令和2年にかけて、住棟にエレベーターが17基設置されました。生活支援アドバイザーの配置や高齢者向け住宅の供給など様々な取組が展開しています。



2020

新型コロナウイルスにおける活動

コロナ禍では、これまでの取組が思うように実施できないこともありましたが、工夫を凝らして継続的に実施してきました。



朝10時からのラジオ体操

2014年から毎朝開催してきたラジオ体操には、過去最多となる40名以上が参加。不安な時に気軽に集まれる環境の必要を感じた出来事でした。



2021

単身世帯向けのリノベーションプランが充実
単身世帯を意識したプランでは、土間空間を設けることで、仕事や趣味のスペースを充実させています。



防災チーム

男山やってみよう会議から生まれた地域で「防災」をテーマとした活動を展開しています。近年は「防災大運動会の企画」や「防災ハンドブックの作成」に取り組みました。



活動事例2

技能実習生に住まい方説明会・交流会

市内企業の技能実習生の受け入れ等により、外国籍住民の人口は年々増加。外国籍住民の多くは男山地域に居住しています。特にベトナム人・ブラジル人が多く、その他様々な国籍や在留資格の外国人が居住。令和2年度からは、外国籍住民の生活に関する取組にも力をいれてきました。社会環境の変化に対応した取組みや活動が展開されています。



活動事例3

イーザーランゲージジャパニーズ

20歳以下の日本語を学びたい方を対象とした外国につながる子どもたちの居場所づくり。八幡市・外からボランティアが集まっています。



2022

地域の未来を見据えたまちづくりを考える

今年度で10年を迎える取組を振り返り、これからの男山地域のまちづくりについて、地域住民のみなさんと考える機会として、住民アンケートを実施します！行政・事業者・大学・市民が協働することで「住みたい、住み続けたい男山地域」の実現に向けた取組と住民主体の活動に関するみなさんの自由なご意見をぜひお聞かせください！



男山地域のまちづくりに関するWEBアンケート調査を実施します！詳細は裏面で！